

令和 6 年度の事業について（案）

1. コミュニティバスの運行計画

（1）取組内容

① 【継続】コミュニティバス市内小中学生の無料化

⇒子どもの行動範囲拡大、放課後時間の多様化に伴う子どもの移動手段確保を目的として実施。

② 【継続】車内デジタルサイネージ導入での PR

⇒運賃収入以外の収入源確保（現在 12 社掲載中）

（2）目標

R 6 年度利用目標者数：203,000 人（『見附市地域公共交通計画』より）

（R5 年度目標 193,000 人、見込 185,000 人、1 月末 158,809 人（前年同月比約 118.8%））

※公共交通計画では R8 年度の利用者 23 万人を最終目標としている。

（3）事業費（ ）内は前年度

コミュニティバス運行費 61,786 千円（59,569 千円）

コミバス車庫運営費 6,348 千円（9,246 千円）

位置情報システム 0 円（762 千円）

【減額理由】車庫運営費の内、3 月より午後の点呼を栃尾営業所による遠隔点呼にするため、人件費減。

位置情報システムは、令和 5 年度にシステムを更新し、令和 6 年度分のランニングコストは発生しない。ランニングについては令和 7 年度から。

2. デマンド型乗合タクシーの運行計画

（1）取組内容

① 【継続】デマンドタクシー日祝運行

（2）目標

R 6 年度利用者目標数：4,100 人（※『見附市地域公共交通計画』より）

（令和 5 年度目標：4,000 人、見込：3,850 人、1 月末 3,125 人（前年同月比 95.6%））

※公共交通計画では R8 年度の利用者 4,400 人を最終目標としている。

（3）運行ルート・便数（前年変更なし）

【1】今町田園ルート 【2】新潟地区・戸代新田町ルート

【3】牛ヶ嶺町、宮之原町、河野町、明晶町、池之内、名木野ルート

【4】杉澤町、池之島町、堀溝町、文納ルート

【5】葛巻地区ルート

【6】元町 1 丁目、島切窪町、石地町、西山町、町屋町ルート

※全ルート 1 日 7 往復（各地区始発 8:00 頃～市内最終 16:30 頃）

（4）事業費（ ）内は前年度

7,440 千円（6,900 千円）

資料 1

【増額理由】 これまで事業者に対し上限額を普通車 3,000 円、ジャンボタクシー4,000 円としていたが、物価高騰等により上限を増額し、普通車 3,500 円、ジャンボタクシー4,500 円とするため。

3. レンタサイクル事業

(1) 取組内容

【継続】 利用者増加への取組み

⇒PiPPA に乗車した事がない新期層を利用につながるよう、アプリ導入、使い方のマニュアルの公開や利用促進キャンペーン等の実施

(2) 目標

R6 年度目標利用回数：2,000 回（※『見附市地域公共交通計画』より）

（R5 年度目標：1,900 回、R5 年度実績：993 回（前年比 83.7%））

※公共交通計画では R8 年度の利用者 2,400 回を最終目標としている。

※PiPPA の利用期間は 4/1～11/30（8 ヶ月間）

(3) 事業費（ ）内は前年度

830 千円（830 千円）

4. その他（見附市予算より実施する事業）

(1) バス停ポスターケースの更新（2 箇所予定）（事業費（予算）：260 千円）

⇒ケース劣化に伴う更新

(2) 時刻表の配布（予算：382 千円）

・通常版時刻表（175,000 部）

全戸配布、公共施設、飲食店、企業、医院等

(3) 深夜タクシー運行補助の実施（予算：1,200 千円）

市の単費で実施。

(4) 2 種免許取得補助（予算：1,000 千円）

・運転手不足に対し、運転手確保の支援として実施。

(5) 市内中学生以下無料券の配布（予算：382 千円）

・令和 5 年度実施内容と同様に無料券を市内中学生、小学生に配布

(6) 見附市地域公共交通計画の見直し（予算：3,000 千円）

・コロナ禍等による社会情勢の変化を踏まえた見直しを行う。